

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-25℃ ～ +85℃	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃	
	電 圧	AC 300 V , DC 420 V			
	電 流	30 A	適合ケーブル		
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	Q T	AT
構造	外観、構造及び仕 上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。	5 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	10000MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 3000 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力	の綱製ピンで測定する。	挿抜力 — N	△ ₁	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。 但し、ロック機構は除く。	挿抜力 49 N 以下	○	—
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。	接触抵抗： 5 mΩ以下	○	—
	耐振性	周波数 10～55～10Hz/サイクル、片振幅0.75mm、 5分/サイクルで3軸方向各10サイクル試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 6方向各 3 回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -40℃ → 常温 → +100℃ → 常温 時間 30 → 2～3 → 30 → 2 ～ 3 分 を 5 サイクル試験する。	①絶縁抵抗： 10000MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40℃、湿度 90～95 %中に 96 時 間放置する。	①絶縁抵抗： 100MΩ以上（高湿時） ②絶縁抵抗： 1000MΩ以上（乾燥時） ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水、500 時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい 腐食がないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +100℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -40℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだこてをこて先温度+380±10℃で 3 ⁺¹ ₀ 秒間ソルダーク部へ当てる。	外観に機能を損なう変形及び著しいガタ がないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだこてをこて先温度+350±10℃で 2～3秒間のはんだ付けを行う。	はんだ付け面がはんだでぬれている こと。また、はんだの小塊がないこと。	○	—
	耐水圧性	適合コネクタをかん合した状態で 水深1.8mに 48時間放置する。△ ₁	コネクタ内部への浸水がないこと。	○	—
	耐気圧性	適合コネクタをかん合した状態で、コネクタ内部 に17-圧18kPaを30秒間加える。	コネクタ内部より気泡の発生がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
1	3	DIS-C-00003060	HY. KISHI	HY. KOBAYASHI	20190328
備考			承認	EJ. KUNII	20130124
			検 図	HY. KISHI	20130124
			担 当	HK. NAMA I	20130122
			製 図	HK. NAMA I	20130122
試験規格の記載のない試験方法はIEC60512を適用している。(JIS C 5402)					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-118115-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	JR25WPH-4P	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL114-2185-0-00	△ ₁ 1/1